



こあら組との交流

うさぎ組 3 歳児
R2. 2. 18
編集：成田絵梨香

もうすぐではんび組になる子ども達。混合保育の時間には、今まで年上の友達とかかわることが多かった子ども達ですが、4月からは年下の友達と交流する時間も増えます。うさぎ組の子ども達にも、年下の友達とかかわる機会を作りたいと思い、こあら組の友達と一緒に遊ぶ計画をしました！この日の活動は、ゲーム活動！こあら組の友達とボール運びゲームをして楽しみました。



こっちに
おいで！

同じチームの子を応援！！

がんばれ！
がんばれ！

スタートからこあら組の友達と一緒にボールを運び、コーンを折り返して、次の人にバトンタッチ！2チームに分かれ、早くゴールした方が勝ちというルールで、ゲームを行いました。ゲームの内容は子ども達も理解して行うことができていました。ただいつもはゲーム活動となると、大盛り上がりを見せるうさぎ組の子ども達も、この日は他のクラスと一緒にすることで少し緊張していたのか、恥ずかしい気持ちもあったのか、いつもよりもおとなしい様子が見られていました(笑)



それでもゲームを進めていく中で、いつもは強い口調になってしまうところも、こあら組の子には優しく声をかける姿が見られ、子ども達の中にも、年下の友達には優しくしてあげよう、自分達が教えてあげなきゃ！という気持ちがあることを感じました。今回のゲームでは、緑チームが勝利！残念ながら負けてしまったピンクチームも最後まで頑張って、ボールを繋げ、全員ゴールすることができました！



一緒に
遊ぼう！



羽作って
あげようか？

ゲーム活動の後は自由遊び！ゲーム活動の中でペアになった子を誘い、一緒に遊ぶ姿が見られたり、フラフープを使った遊びを教える姿が見られたりと、子ども達もやっと緊張が解け、交流を楽しむ姿が見られていました(^_^)

今回こあら組との交流を通して、子ども達の中にも思いやりの気持ちの育ちを感じることができました。自分より小さい子だから、こんなふうに話してみよう、接してみようと子ども達なりに考え、行動できるようになっているんだと成長を感じる活動になりました。そして今回の活動がうさぎ組、こあら組の子ども達がいい刺激となって、お互いが進級を楽しみにできるようになってくれればと思います。また機会を見つけ、一緒に楽しむ活動を計画していきたいと思いました★